

育児休業取得状況報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	日本特殊合金株式会社
2 貴社の取組状況	<p>(1) 男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景 他事業所で、男性従業員が育児休業を取得したことがあり、また、法律改正(2022年4月施行)もあり、社内で男性でも育児休業を取得できるという意識が高まった。</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 法律の周知等。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 欠員となる部署の業務継続対応(欠員補充の検討、人員配置の見直し)。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 勤務シフトの変更、他の従業員の協力により業務を振り分けた。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください。 勤務シフトを柔軟に変更できるよう、人員補充と多能工化を検討していく。</p>

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 28 日間
2 貴社の取組状況	<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ 3人目の子どもだったので、上の2人の子どもの面倒をみるため</p> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと 家族との特別な時間が取れたこと</p> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 上司に相談し、カバーに入ってもらったこと</p> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 家族が増えたことで、仕事への意欲が向上したこと</p> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 家族とのかけがえのない特別な時間を過ごすことができます</p>

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。
なお、掲載にあたっては、その内容を事前に確認します。